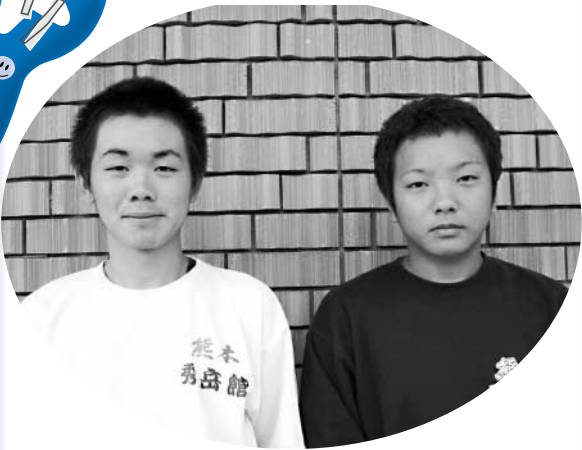


smile ★

笑顔



●10月30日の宇城市伝統文化芸能まつりに特別出演。全国高等学校総合文化祭【郷土芸能部門】で最優秀賞の太鼓の腕前を披露した秀岳館高校雅太鼓部の2人。山川準也君(左・高3・不知火中出身)と藤本辰太郎君(右・高1・松橋中出身)。「毎日4～5時間練習します。12月17日、18日に開催される全国大会予選で優勝し、全国大会に出場したいです」

農林水産統計調査に協力
農林水産大臣から感謝状

10月20日、「統計の日」(毎年10月18日)を記念した農林水産大臣感謝状伝達式が熊本交通センターホテル(熊本市)で開催されました。この中で、農林水産省が実施する農林水産統計調査に永年にわたって協力した人に対して、農林水産大臣から感謝状が贈られました。

宇城市からは4人の方が受賞しました。



中川知秋さん
(不知火町永尾)



亀山久さん
(豊野町糸石)



稲葉茂見さん
(豊野町下郷)



楠田秋彦さん
(不知火町永尾)

有事に備えて 大規模災害訓練を実施

11月1日・2日、三角町三角浦の東港旅客船バース(通称:東港岸壁)で第7回熊本県下消防大規模災害対応訓練が行われ、県下13消防本部・熊本県・防災消防航空隊・三角海上保安部・宇城市など関係者ら約150人が参加しました。

この訓練は、テロにより大規模火災が発生、同時にカーフェリー(450ト)火災が発生したとの想定で、被災地消防本部の初動活動、県下各消防本部への情報連絡、応援要請、派遣などが迅速かつ効果的に行われることを目的に実施されたものです。

1日目は情報収集や野営、2日目は化学物質対応検証、防災消防ヘリ空中給水消火、海上送水などを訓練。隊員らは真剣な表情で指揮者の指示に耳を傾け機敏に活動しました。

宇城消防署の「はしご隊」による放水



化学物質対応検証訓練で化学防護服を身に着ける救助隊



「放水始め!」遠距離送水消火訓練



ほら、私にも焼けたよ! おいし〜いパンとちくわはいかが?

小川町の町おこしグループ「夢企画」(寺田順子代表)による「パンとちくわ焼き体験」が11月3日、河江コミュニティセンター(小川町)でありました。市地域教育力活性化支援事業の一環。市内の小学生40人が参加しました。

自分たちでこねたパンやちくわを炭火で焼くと、おいしそうな香りが漂い、「早く食べたいなあ!」と子どもたちはとてもうれしそうでした。

昼食後はみんなでゲームをして友だちづくり。子どもたちにとって、思い出に残る楽しい1日になったようです。



県内初の伝統的工芸品全国大会 宇城市の特産品を全国にアピール

織物や陶磁器、漆器など全国各地の伝統工芸品を集めた「第22回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」が11月3日から6日にかけて、グランメッセ熊本(益城町)で開催されました。熊本県伝統的工芸品月間推進協議会などの主催。

期間中は、家族連れなどたくさんの人が来場し、全国の名品展示や制作体験などを楽しみました。

物産販売コーナー「くまもとの食体験ひろば」には、宇城市観光物産協会も出店。花をはじめ、ミカンやナシ、カキなどの農産物を販売し、全国から訪れた人に市の特産品をPRしていました。



松橋中惜しくも2年連続の準優勝! 伝統の小川地区中学女子ソフト大会

今年で第50回を迎える小川地区中学女子ソフトボール大会(市教育委員会主催)が10月29日、稲川市民グラウンド(小川町)で開催されました。

大会には、県内でトップクラスの強豪チームが参加し、レベルの高い試合を展開。市内からは松橋中学校と小川中学校が出場しました。

決勝は、2年連続で決勝進出を決めた松橋中学校が、予選リーグで昨年優勝の小川中学校を下した球磨中学校と対戦。決勝戦にふさわしい白熱した戦いの末、4-5で敗れ、松橋中は惜しくも2年連続の準優勝となりました。



「さわやかなまごころ」届きました。 九電工がボランティアで樹木伐採

10月22日、(株)九電工松橋営業所の職員約20人が、川尻公園(小川町)と豊野市民グラウンドの樹木の枝をボランティアで伐採しました。九電工グループが、「さわやかコミュニティ旬間」(10月20日~31日)として毎年実施している社会貢献活動の一環。

当日は早朝から、九電工が所有する高所作業車で、電線に掛かった樹木などの剪定作業を行いました。九電工グループは、「今後もこの旬間を通じ、全社を挙げて地域に密着した社会活動をしていきたい」と語りました。

